



発行人 福島県教職員組合  
発行所 福島市上浜町10-38 電話024-522-6141  
〔定価一部 20円〕  
編集・責任者 瀬戸 禎子  
e-mail: ftukyoso@poplar.ocn.ne.jp  
http://www.f-t-u.or.jp  
(この購読料は組合費に含まれています。)

ろうぎんのキャッシュカードなら  
ATMお引き出し手数料が

実質 **0円**



ご利用手数料はいったんご負担いただく場合がありますが、即時キャッシュバックいたします。

東北労働金庫

# 来らんしよ福島! 東北のながまと語り合おう! ~第44回東北ブロック青年教育労働者研究集会~

8月20日(土)、パルセいいざかとあづま荘を会場に第44回東北ブロック青年教育労働者研究集会が開催されました。新型コロナウイルス感染対策を十分に行い、講演会は、福島での対面集会和単組や個人をオンラインでつなぎ、その後行われた分散会は、あづま荘に会場を移して行いました。岩手、宮城、福島の青年がface to faceで学習と交流しました。

講演は、「震災から11年 福島のこれまでといま」というテーマで、当時双葉支部支部長だった柴口正武さんから東日本大震災・原発事故の被害や避難の様子、再開した学校での苦労、そして子どもたちに「ふるさと」「わが町」ととらえる視点からの総合学習の実践をお話しいただきました。

講演の前の開会行事の中で語られた、震災の時、社会人・大学生・高校生だった県教組青年部常任委員による問題提起も柴口さんの講演へつながる内容ばかりでした。



柴口さんからは、心にしみるお話をいただきました。



講演会終了後、あづま荘に会場を移し、少人数グループでの分散会を行いました。岩手、宮城、山形、福島の青年部員が、「私の職場は今」という1枚レポートを元に、職場実態交流を深めました。「宮城では、一般教職員が管理職の評価をしていると聞いて驚いた。」「『おかしな…』『困ったな』と思ったことを、同じ職場の仲間とどう共有するかが課題。」「同じ悩みを持つ同世代の仲間がいて、分かり合えて、共感してもらって、モヤモヤしていた職場での違和感を吐き出すことができ、本当に救われました。」など、本音を語れる場となったようです。

8月21日(日)には、双葉方面のフィールドワークを実施しました。震災遺構となった浪江町の請戸小学校や東日本大震災・原子力災害伝承館を訪問し、津波や原発事故による被害や避難の実態について学びました。



# 講演を聴いてワクワク！分科会で対話してワクワク！

## 第35回

# 日教組東北ブロックカリキュラム編成講座

8月27日(土) 福島県教組から各単組へオンライン配信で開催

本より生で聴いた方が  
よくわかった！

対話や哲学を教室に取り  
入れていきたいと思った。

対話の時間、  
ワクワクした！

有意義だった！という感想が東北各県の参加者から続々届いています

## 「学校」をつくり直す 苦野一徳講演



超多忙な苦野一徳さん。この講演は1年以上前からお願いして実現にこぎ着けました。

それだけ苦野さんの話をみなさんに届けたかったのです。

苦野さんの著書『学校をつくり直す』の内容を、3つのテーマに分けての講演。オンラインでしたがみなさん引き込まれるように聴いていて、90分があっという間でした。

講演のテーマごとの内容とたくさん寄せられた感想の一部を紹介します。

### I そもそも学校は何のために存在しているのか？

すべての子どもに「自由の相互承認」の感度を育むことを土台に「自由」に生きる力を育むため！

「自分の自由と他者の自由を認め尊重できるようになること」が戦争をしないで互いに平和に自由に生きる道。だから公教育はこの市民社会の礎を築くためにある。

### II 学びの個別化・協同化・プロジェクト化の融合（公教育の構造転換）について

自分のペースで、自分に合った学び方や場所で、必要に応じて人の力を借りながら、人に力を貸しながら、時に学年を超えて、「ゆるやかな協同性」に支えられた「個の学び」が尊重されること。／「みんなで同じことを同じように」この学校のシステムが問題／「個別化」が「孤立化」になってはならない／学力競争・教師・学校間競争（成果・賞罰主義）の弊害／探究をカリキュラムの中核に／「答えを持っている教師」から「共同探究者」「探究支援者」としての教師へ



### III 学校に「対話の文化・仕組み」をインストールする

最上位の目標を見だし合い、合意する。対話を通じた合意形成を図る。／まずはお互いを知る（青臭い話をしてお互いの根っこを知り合う）

#### ○講演を聴いて…東北の仲間からの声

個別化協同化は聴いていてワクワクした。いち教員にもできることがある。

探究学習をとっても勘違いしていたことに気がつかされた。  
これからの学校づくりについて、かなり意義が深められた。

学校の「そもそも」を共有することが大切ということ。  
当たり前だけど落としていた視点であった。よい学びができた。

小手先のスキルではなく、教育・学校の「そもそも」のところを聴くことができ、自分のこれからの教育実践の軸となるものが得られた。

異年齢・時間割を自分で・個別化・協同化というと定時制（単位制）高校がそれに近い。

講演を聴いて優しくなりたい、人にも自分にも、と思った。

10月2日の県教研では、「探究学習」の具体的な進め方を学ぶ講演会を企画しています。  
ぜひご参加ください。



## 吉田書記次長のふくしまオルグ紀行②

今年度、県内各地を回り、新たな仲間が増えています。今回は新たに加入してくれた方の声を掲載します。

### 〇さん（会津地方・小学校教員）

#### ①「組合に入ろう」と思ったきっかけは？

「教員採用試験を受験する際に参加させていただいた勉強会がきっかけです。」

#### ②今のお仕事をめざしたきっかけは？

「小さい頃からの夢。講師として長年勤めてきましたが、周りの先生方から後押ししていただきました。」

#### ③これから、どんな学校（職場）になってほしいと考えますか？

「お互いを認め、支え合える職場になってほしい。」



組合活動への参加には、同じ職場の方の働きかけが有効ですね。職場での声かけが、仲間を増やすきっかけになることが、〇さんの声からもわかります。ありがとうございました！

## 青年部アンケート、期間を延長します！

7月から取り組んでいる青年部アンケートに、次々と声が寄せられています。

さらに多くの声を集め、年末の県教委交渉に生かすため、期日を延長することにしました。

- ・こちらの二次元コードにアクセスし、回答してください。分会名や氏名の入力は任意です。
- ・組合員はもちろんのこと、まだ組合に加入していない青年層にも、分会で積極的に声をかけて回答してもらってください。組合加入のひとつのきっかけとなるかもしれません。
- ・回答締め切りは、**11月30日(水)**とします。多くの声を寄せてください！



## 財形貯蓄はろうきんへ！募集期間 10/21～29

目的を問わず自由に使えます

### 一般財形

車、旅行、結婚、教育など、目的を問わず自由に使えることが一般財形の魅力です。また、解約せずに払出しができるので、貯蓄習慣の定着を図ることができます。財形貯蓄が初めての方におすすめです。

- 加入資格 55歳未満の勤労者の方
- 資金使途 自由
- 積立額 毎月：1,000円以上 1,000円単位
- 積立期間 3年以上（3年以内の払出し可）



住まいの資金づくりにピッタリ

### 財形住宅

住宅取得はもちろん、増改築等にも利用できます。財形年金と合わせて元金と利息の合計が550万円に達するまで利息が非課税です。住宅購入等の自己資金づくりにおすすめです。（注1・2）

- 加入資格 55歳未満の勤労者の方
- 資金使途 ①住宅の新築・購入  
②増改築  
③建替え・買換え
- 積立額 毎月：1,000円以上 1,000円単位  
一時金：1,000円以上 1,000円単位
- 積立期間 5年以上（5年以内の払出し可）



退職後の生活に安心をプラス

### 財形年金

退職後の生活資金として、60歳以降に年金形式で受取る貯蓄です。財形住宅と合わせて元金と利息の合計が550万円に達するまで利息が非課税となるほか、受取時も非課税であることが魅力です。（注3）

- 加入資格 55歳未満の勤労者の方
- 資金使途 年金形式で定期的な受取り
- 積立額 毎月：1,000円以上 1,000円単位  
一時金：10,000円以上 10,000円単位
- 積立期間 5年以上（注4）



(注1) 要件を満たした住宅取得やリフォームの費用に充てるために払出す場合に限りです。（法令に定める書類の提出が必要です。）

(注2) 資金使途以外の目的で払出す場合は全額解約となり、原則解約日以前5年以内に支払われた利息および中途解約利息について課税されます。

(注3) 資金使途以外の目的で払出す場合は全額解約となり、原則解約日以前5年以内に支払われた利息および中途解約利息について課税されます。

ただし、年金支払開始から5年を経過して解約する場合には中途解約利息のみに課税されます。

(注4) 積立終了から受取開始までの据置期間は6か月以上5年以内で、受取期間は60歳以降の5年以上20年以内で選びください。

# は学校でか! Monster



## 知って安心 私たちの権利 ～介護に関わる権利～



介護に関わる休暇は様々です。自分の生活に合わせて選びましょう。

	内 容	給与
家族のための短期介護休暇	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族が2週間以上にわたって要介護状態にある時、看護・通院の世話等のための休暇</li> <li>1年に要介護者1人につき5日以内(2人以上10日以内)</li> <li>「申出書」の提出</li> </ul>	有給
介護休暇	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族が2週間以上にわたって要介護状態にある時、介護のための休暇</li> <li>通算6ヶ月の期間内(3回まで分割可能)</li> </ul>	減額
介護時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>連続する3年間で、介護のため1日につき勤務時間の始め又は終わりに2時間以内(30分単位)</li> <li>「介護時間願」の提出</li> </ul>	減額
介護のための早出遅出勤務	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の介護のために早めに出勤し早めに退勤する。また、遅く出勤し遅く退勤する。</li> <li>「早出遅出勤務請求書」の提出</li> </ul>	影響なし
短期の家族介護のための欠勤	<ul style="list-style-type: none"> <li>1日または1時間単位で5日以内</li> <li>「休暇(欠勤)願」の提出</li> </ul>	減額



### 家族のどんな人が対象なの?

- ①配偶者(事実婚含)、父母、子、配偶者の父母
- ②父母の配偶者、子の配偶者、配偶者の子、祖父母、孫及び兄弟姉妹
- ③職員と生計を一にする①②以外の三親等内の親族
- ④職員と生計を一にする配偶者の父母の配偶者



今回のテーマは「つながるⅢ」

二〇二二年夏のスポーツで印象に残ったのは?東北人とすれば高校野球かもしれないが、ぼくはオレゴンで行われた世界陸上だ。大ファンのアリソン・フェリックスのラストラン、サニブラウンの日本人初百M決勝進出など、どれも感動した。でも一番印象に残ったのは、田中希実の三種目、九日間五レースの挑戦とそれに対するハッサンの賞賛と激励だ。田中希実は最終レース五千M決勝後涙を流していた。「何の涙か分からないです」そう話していたが、「チャレンジすることが純粹に楽しくワクワクしていたがむしろ自分がいなくなっちゃった」とも語っていた。東京五輪千五百M八位入賞など華々しい結果を持って臨んだ今大会。決勝進出は当たり前、メダルも...という周りの期待。でも世界の壁は厚かった。彼女には相当のプレッシャーがかかったのだろう。それでも三種目果敢に挑んだ。そんな田中希実の勇気に賞賛を送ったのがハッサンだ。ハッサンはオランダの中長距離走者。二〇二〇東京五輪では、前例のないトリプル、五千Mと一万Mで金メダル、千五百Mで銅メダルを獲得した。「重要なのは勝利だけじゃないよ。いろんな挑戦をする選手、違う戦略を持って走る選手がいていいと思う。彼女の三種目挑戦は楽しみだし、彼女から学びたい。」と目を輝かせて話したという。田中がレース後泣いていたことを知ったハッサンは、「入賞できなかったかもしれないけど、でもそれ以上のことを成し遂げたはず。彼女は一生懸命に練習したに決まってる。だって毎日レースに出る選手なんじゃないでしょ。私も三種目走ったけどそもそもメダルのために走ったんじゃない。私は彼女によく頑張ったって言いたい。誰もやってないことをやったんだよ。誇りに思ってるよ。あなたのことを誇りに思ってるよ。ハッサンの気持ちが伝わってきて、ぼくも励まされたいというハッサンの気持ちも伝わってきた。」

よい結果が出ないときも努力を認めて励まし、子どもたちを誇りに思うそんな教師でありたい。成績・結果を求められることが多い現在、当たり前のようになりやすいことだ。田中希実は「陸上にはチャレンジするのは自分を好きになるため」と言う。またワクワクしながら新たな自分に出会って欲しいと願っている。

(K・J)

